

4-03 学生定員・在籍学生数

【現状説明】 大学・短期大学部ともに定員を充足し、適正な学生数を保っています。

大学院	近年の経済状況や就職状況が背景にあり、大学院では令和 5 年度入学生については、定員を下回る結果となりましたが、個々の指導を十分に受けることができます。 学生の約 5 割は社会人で、昼間仕事をした後、夜間や土曜日の講義を受講しながら研究活動を行い、論文作成に励んでいます。
大学	大学全体の収容定員 3,080 名に対し、約 3,500 名の学生が在籍しています。いずれの学部も定員を充足しています。直近 5 年の入学定員充足率は学部によって異なりますが、大学合計で 1.14 倍です。やや超過の傾向ではありますが、教育効果を保つにあたって適正な学生数を保っていると言えます。 約 3,500 名の学生のうち男子学生が約 20%、女子学生が約 80%程度在籍しています。平成 12(2000)年の流通科学部の開設を機に、大学開設当時と比較し男子学生の比率が上がっています。
短期大学部	短期大学部全体の収容定員 780 名に対し、約 850 名の学生が在籍しています。いずれの学科も定員を充足しています。直近 5 年の入学定員充足率は学科によって異なりますが、短期大学部合計で 1.12 倍です。やや超過の傾向ではありますが、教育効果を保つにあたって適正な学生数を保っていると言えます。